

各位

エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社

2021年 5月度 売上速報

■ 百貨店事業

| 阪急阪神百貨店 | 売上高前年比(%) |
|---------|-----------|
| 阪急本店 | 65.2 |
| 阪神梅田本店 | 79.1 |
| 支店計 | 132.5 |
| 全店計 | 101.1 |

○ 全店の概況

- ・ 緊急事態宣言の期間延長に伴い、時短営業と食品を中心とした営業体制を継続。
- ・ 旗艦店である阪急・阪神両本店および都心店の神戸阪急はゴールデンウィーク期間中の土日祝は全館休業。緊急事態宣言期間延長の12日以降は、それぞれの店舗エリアの行政のガイドラインに基づき、若干の営業範囲拡大を行ったことで、前年は上回るものの、依然として厳しい状況が続く。売上高前年比101%（既存店の前々年比30%）。

○ 阪急本店の概況

- ・ 11日までは土日祝全館休業、平日は食品のみの営業（阪急メゾ大阪は月を通して全館休業）。12日以降は、食品に加え化粧品や服飾雑貨の一部売場を営業するとともに土日同カテゴリの営業を再開。前年は21日に全館営業を再開していたこともあり、売上高前年比は65%（前々年比は17%）と厳しい状況。
- ・ 一方、OMO販売を推進。この時期、新作の入荷時期でもあるラグジュアリーブランドを中心に、顧客のニーズが高い商品は、オンラインコミュニケーションツールを活用したリモート接客を実施。特に、外商においては成約率も5割以上と高水準。また、ジュエリーなど実際に商品をご覧になりたいということで、実店舗の営業開始後に来店されるという方も多く、将来的な売上につながるといった好感触を得ている。
- ・ リモートショッピングサービス「Remo Order」でも、阪急メゾ大阪も含めてラグジュアリーが売上を牽引し、阪急本店合計で1億6千万円を超える受注を獲得。全店合計でも単月最高受注額の約2倍を記録。

※過去1年間の売上高推移

前年比(%)

| | 2020年度 | | | | | | | | | | | 2021年度 | |
|--------|--------|-------|-------|-------|-------|------|------|------|------|------|-------|--------|-------|
| | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 |
| 阪急本店 | 25.6 | 78.1 | 75.4 | 70.5 | 61.8 | 98.7 | 86.2 | 82.1 | 70.1 | 92.8 | 144.8 | 422.9 | 65.2 |
| 阪神梅田本店 | 27.3 | 63.9 | 68.1 | 63.1 | 44.2 | 89.3 | 68.5 | 66.3 | 55.6 | 66.8 | 109.5 | 251.9 | 79.1 |
| 支店計 | 56.1 | 115.4 | 112.6 | 116.7 | 108.2 | 97.0 | 90.4 | 89.2 | 74.2 | 88.8 | 124.5 | 258.6 | 132.5 |
| 全社計 | 35.9 | 89.1 | 86.8 | 85.0 | 73.0 | 97.1 | 86.3 | 83.5 | 70.6 | 88.3 | 132.6 | 313.6 | 101.1 |
| 既存店計※ | 30.5 | 77.5 | 76.1 | 73.1 | 63.7 | | | | | | | | |

※神戸・高槻阪急を除く

■ 食品事業

| イズミヤ | 売上高前年比(%) |
|------|-----------|
| 全社計 | 98.7 |

| 阪急オアシス | 売上高前年比(%) |
|--------|-----------|
| 全社計 | 100.9 |

★数値は速報値のため、確報値とは誤差が生じることがあります。

<本件に関するお問い合わせ先>
エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社 広報部 TEL:06-6367-3181